



■ **2016年 会計報告 (2016年1月1日～12月31日)**

「はかるっチャ」の2016年会計報告です。はかるっチャ運営委員会は、市民共有財産としての放射能測定器を維持・管理するとともに、情報公開に努めています。

以下の会計報告についてご質問などありましたら、お気軽にお尋ねください。

(単位:円)

前期繰越金	249,836	支出の部	
収入の部		測定器部品	379,728
寄付金	419,700	賃貸料	180,000
会費(サポーター)	74,000	消耗品費	1,280
測定料	26,000	事務消耗品	5,153
イベント収入	14,300	通信費	69,802
物販収入	8,950	諸会費	5,000
受取り利息	11	イベント経費	18,965
雑収入	30,000	水道高熱費	1,089
借入金	250,000	旅費交通費	20,000
		運賃	872
		借入返済	100,000
		雑費	864
		次期繰越金	290,044
計	1,072,797	計	1,072,797

■ **数字で見る**

「はかるっチャ」の2016年

測定回数	63回
測定依頼書	26枚
依頼測定(有料)	18件
依頼測定(無料券使用)	3件
調査測定(無料)	5件
〔調査測定内訳〕	
・魚	0件
・天然きのこ	0件
・測定者持参	5件
サポーター(個人)	93名
(団体)	2



放射線スクリーニングシステム  
CSK-3i (非電化工房製)

今年もどうぞよろしく  
お願いします。

■ **放射能測定結果報告**

2月に測定依頼を受けたイノシシ肉とレンコンの検体から放射性セシウム 137 が検出されました。測定結果は以下のとおりです。

(単位、ベクレル/kg)

〔検体名〕	産地	採取日	セシウム 137	セシウム 134
イノシシ	富山市	2017年	3.08	不検出
	大長谷	1月		(検出限界値 1.4)

レンコン	茨城県	2017年	7.67	不検出
	霞ヶ浦市	2月		(検出限界値 1.7)

■ **注目情報: どうなる? 汚染土の再利用**

現在、福島原発事故の除染で出た汚染土は無数のフレコンバッグに入れられて、仮置場に積み上げられています。その異様な風景写真をご覧になって驚かれた方も多いと思いますが、その汚染土の処理方法として、環境省は昨年6月に 8000 ベクレルを上限に、道路の盛り土などに使いコンクリートで覆って再利用する方針を決めました。しかし、原子力規制庁は環境省の方針に対して、管理方法の説明が不十分などとして疑義を呈しています。規制庁は環境省に対して「管理せずに再利用するならクリアランスレベル(100 ベクレル以下)しかない」と原則論を強調しているそうですが、市民にとってこの原則論は最後まで守っていただきたいポイントです。今後の成り行きに注目しましょう!

■ **アースデイとやま2017 (5月21日)**

今年の「アースデイとやま 2017」は、5/21 に富山市ファミリーパークで実施されます。テーマは「里山が生きる、人が生きる。」です。

毎年参加している「はかるっチャ」は、「放射能測定に関する展示および書籍販売等を行う予定です。沢山の方とお会いできれば幸いです。

皆さん、今から「アースデイとやま 2017」の開催日をカレンダーにマーク

してくださいね! なお、詳細情報は「アースデイとやま」のHP をご覧ください。



～ **調査測定「魚を測定しよう!」**～

(2017年5月末まで)

**測定料金無料**



鯖、鱈、鮭、鮪など、「魚」に不安を感じておられる方はいませんか? スーパーで販売されている魚が大丈夫かどうか知りたかったら、ご連絡(070-5062-7334)ください。

はかるっチャでは漁場対象を全海域にした「魚」の調査測定を行っています。魚を測定試料として提供していただく場合は、測定料金が無料となります。

皆様のご協力をお願いします。